

平成 29 年度 秋期 情報セキュリティマネジメント試験 解答例

午後試験

問題	設問	枝問	正解	備考	
問 1	設問 1	a	カ		
	設問 2	b	エ		
	設問 3	(1)	c	カ	
			d	ウ	
		(2)		オ	
		(3)		イ	
		(4)	e	オ	
		(5)		オ	
		(6)		オ	
		(7)	f	エ	
(8)		エ			

問題	設問	枝問	正解	備考	
問 2	設問 1	(1)	イオ		
		(2)	カ		
	設問 2	(1)	a	ウ	
		(2)	b	ア	
		(3)		ウ	
	設問 3	(1)	c	イ	
		(2)		ウ	
		(3)		ア	
	設問 4	(1)		ア	
		(2)		ケ	

問題	設問	枝問	正解	備考	
問 3	設問 1	(1)	a	イ	
			b	ア	
			c	ア	
		(2)	d	エ	
		(3)		ウ	
	設問 2	(1)	e	イ	
		(2)	f	イ	
		(3)	g	ア	(順不同)
			h	エ	
		(4)		カ	

## 問 1

### 出題趣旨

情報セキュリティに関わる新たな脅威が次々に発現し、事業における情報セキュリティの優先度は高まっている。企業においては、情報資産管理台帳の維持管理及び情報セキュリティリスクアセスメントを通して、重要資産を選別し、限られた経営資源を活用してどのような情報セキュリティ対策を講じるかを決定しなければならない。情報セキュリティアセスメントは、一度行えば良いものではなく、定期的な見直しや、利用環境等の変化に応じた見直しが必要である。

本問では、在宅勤務の導入に伴う IT 利用環境の変化を題材として、業務の現場で情報セキュリティリーダーに求められる情報セキュリティリスクアセスメント、特に詳細リスク分析を実践する能力を問う。

## 問 2

### 出題趣旨

Web サイトの脆弱性を狙った攻撃は後を絶たず、その結果、個人情報や機密性の高い情報などの漏えいが多発している。こうした攻撃への対策を Web サイト開発委託先であるベンダ任せにするのではなく、委託元としても情報セキュリティ要求事項を委託仕様書及び契約書に盛り込んだり、検取時に脆弱性診断を実施して、Web サイトの安全性の確保に努める必要がある。

本問では、Web アプリケーションソフトウェア開発の外部委託に当たり、情報セキュリティリーダーとして情報セキュリティ要求事項を検討する能力、及び脆弱性診断結果を踏まえて対応を検討する能力を問う。さらに、業務の継続性や情報セキュリティ上のリスクを考慮しながら、根本的な解決策と暫定的なリスク低減策を適切に比較し、検討する能力を問う。

## 問 3

### 出題趣旨

近年、取引先訪問のための外出中などに、スマートデバイスを用いて、いつでも、どこでも仕事ができる制度（モバイルワーク）が注目されている。企業にとってモバイルワークは、競争力強化の可能性を秘めていることから、導入する事例が増えている。

このような状況において、企業がモバイルワークを導入する際、情報セキュリティのリスクや課題を想定し、対策を検討しておくことが必要である。

本問では、モバイルワークでのスマートデバイス利用を題材に、情報セキュリティリーダーに求められる、情報セキュリティ対策を検討する能力を問う。また、対策を実施することによって新たに発生するおそれのある課題を事前に想定し、その解決策を検討する能力を問う。